臺灣日日新報　昭和十七年三月九日（月曜日）　第一萬五千八十八號　（一）
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

皇軍蘭印政權を接收

バタビヤで軍政布告式

市長等を招致して宣言

【バタビヤ八日發同盟至急報】軍はバタビヤ占領とともに蘭印政權を接收することとなり、七日午後二時わが蘭印軍政部長は東印度評議員ニホハール、バタビヤ市長フオールネマン、バタビヤ總理事官以下首腦部二名及びインドネシア人バタビヤ州住民理事官マハルジヤ・プルアカルト、メステル コールネル州住民理事官バディアアディ・パパアリアルリアを招致爾今蘭印政權は日本軍において接收する旨を宣言軍政布告式を行つた

平和色甦るバタビヤ

【バタビヤ八日發同盟】まる五日わが軍により完全に制壓された蘭印の首都バタビヤ市内は戰火も全く鎭まり平和色を取戻した、去る五日敵逃走するバタビヤ最後のタンクは燃料ヤバ切れ一臺を殘して總べて擊ち破られてゐる

陸驚バンドン附近猛爆

【同盟通信七日發同盟】ジヤバ防衛の第一線に協力するわが陸軍航空部隊は連日ジヤバ全島の重要目標に對し猛烈なる爆撃を加へてゐるが六日わが戰爆聯合部隊は延べ數百機の○○機をもつてバンドン北方の敵飛行場に對し徹底的爆撃を加へ地上施設を完全に破壞するとともに敵の退路を遮斷するためバンドン東方三十粁の地點を通過する敵主力部隊を捕捉、これに大打撃を與へた、また同部隊の一部は早くも敵の退路を遮斷するためバンドン東方の要衝チマヒに進出してゐるわが陸軍部隊と合流

社說

國民保健所の増設を要望

人口増強施策への第一歩

一

吾々日本國民は隣邦支那事變の解決と共に、大東亞戰爭の目的たる大東亞共榮圏の建設に向つて、邁進しなければならない。

大東亞共榮圏の建設は、日本國民の力のみによつて成し遂げられるものではない。大東亞共榮圏内の諸民族の協力によつて、はじめて大東亞共榮圏の建設は可能となるのである。

大東亞共榮圏内の諸民族の協力を得るためには、日本國民が、大東亞共榮圏内の諸民族に對して、指導的地位に立つことが必要である。

日本國民が、大東亞共榮圏内の諸民族に對して、指導的地位に立つためには、日本國民が、大東亞共榮圏内の諸民族よりも、優秀な民族でなければならない。

日本國民が、大東亞共榮圏内の諸民族よりも、優秀な民族であるためには、日本國民の人口が、大東亞共榮圏内の諸民族の人口よりも、多くなければならない。

日本國民の人口が、大東亞共榮圏内の諸民族の人口よりも、多くなければならないことは、日本國民が、大東亞共榮圏内の諸民族よりも、優秀な民族であるためには、

一億の誓ひ愈よ固し

あの日の感激も新に三月八日我等の開戦第三回目の「大詔奉戴日」を迎へた、開戦以来大東亜の火蓋切られてから既に七月、敵米英の鼻の下とところ狭なく、全国津々浦々に亘んばん路へる日の丸の旗は陸に海にあがる大戦果、歓喜に湧き上つた、かくして帝大な戦果の中に厳かに粛然すべきこの日を仰いで一億の誓ひいよ〳〵大東亜戦完遂の誓ひも固く就中皇軍将兵、銃後奉公の至誠が捧げられたのである、この日が来ると、全国民は皇居遥拝、宮城奉公会の主唱により午前六時五十分から十分間光ブラジオを通じて「開戦の詔書」が奉読された

皇軍の七生報國が

新嘉坡を陷落

馬來作戰語る西岡中佐

講堂の壁一面に血書

半島青年の衷情披瀝

胸を衝かれる青年の心意氣

皇軍の志願兵訓練ぶりを視る(中)

ゴムと石油の町

皇軍占領のチャムビ

忘るな皇軍感謝の念

將兵慰問、遺家族援護は我等の務め

皇民奉公會中央本部局附　河村徹氏放送要旨

大詔奉戴日風景

戰時下博物展覽會

陸軍記念日を卜し馬公で開催

神前に誓ふ"必勝"

帝都の"大詔奉戴日"

多彩な陸軍記念日行事

日本名婦傳

吉川英治著

全國書房

國民貯蓄强化週間

手紙

家の月桃

安い！つ連が家が我で金掛い

會社　常盤住宅　は

強力リベール錠
優秀二基性ファミド製剤
優越なる殺菌力を有し内服並に注射に依り殆んど全部の疾患に絶大の治療効果を発揮す
三百・二百・十二錠
大阪 竹原製薬所

夏向きの嗜好清涼飲料
天然果汁
珍味滋養の
パインスカッシュ
臺灣合同鳳梨株式會社製品
臺灣發賣元
高雄州シロップ工業組合
高雄市山下町一ノ二六
電話二一一四〇番

辯護士　竹内吉平
臺北市大平町二ノ九七
電話七三二九番

臺北市新起町二ノ一〇
台湾肛門病院
入院随時
院長　田村

臺北市新起町二ノ一二
歯科　澁谷歯科醫院
院長　二八八九番

交通見育良儀種で病氣療養中の處薨石效なく三月七日午後六時四十分七十一歳を以て死去致候條生前の御厚誼を拜謝し此段謹告仕候
追而葬儀ハ三月九日午後四時より自宅に於て相營み可申候
昭和十七年三月八日
喪主　蓮見明成
代理人　清水源次郎
永石安三郎
菅野秀雄
梅德連卓
外
佳和榮
許本山阪
宇十令文
一八、振燕緣
之
寬作
男眞
名子を
吉乾貽澄源郎

安い！つ連が家が我で金掛い
會社　常盤住宅　は
案内書呈贈
臺北市千歳町二ノ一二
電話（五〇八）三
支店
南
商
花蓮港

赫々の戰果に應へる

きのふ各地で第三回大詔奉戴日行事

【高雄發電話】第三回大詔奉戴日の三月八日、高雄市では全市に國旗を掲揚して感激の瞬間を祕めた、この日高雄神社にては大東亞戰爭勃發記念日の祭典を執行したが參拜者は踵を接して神前の杜を埋めた

【羅東發電話】八日大詔奉戴は一齊に羅東街で午後八時を期して國旗を掲揚したが國民總動員および國民精神總動員の趣旨に基づき、各官廳、學校、會社、銀行、商店、工場、各家庭の職域奉公團體を網羅した大規模の提燈行列を擧行することになつた、行列は羅東公會堂前廣場に集合、同八時より公會堂に於て「皇國臣民の誓」を齊唱、「宣戰の大詔」を奉讀、「大東亞戰爭勃發の夕べ」を演奏、解散することになつた、なほ當日は羅東街の一般家庭は勿論、各商店、各會社、各工場、各學校、各官廳等は國旗を掲揚して大詔奉戴の意を表することになつた

【嘉義發電話】嘉義市の第二回大詔奉戴日は旅團の八日午後八時より開催、第三國大使館は勿論、各官廳、各學校、各會社、各銀行、各商店、各工場、各家庭は國旗を掲揚して大詔奉戴の意を表することになつた、なほ當日は旅團の八日午後八時より開催、第三國大使館は勿論、各官廳、各學校、各會社、各銀行、各商店、各工場、各家庭は國旗を掲揚して大詔奉戴の意を表することになつた

【高雄發電話】第三國大使館は、午後八時より高雄市では全市に國旗を掲揚して感激の瞬間を祕めた、この日高雄神社にては大東亞戰爭勃發記念日の祭典を執行したが參拜者は踵を接して神前の杜を埋めた

【羅東發電話】八日大詔奉戴は一齊に羅東街で午後八時を期して國旗を掲揚したが國民總動員および國民精神總動員の趣旨に基づき、各官廳、各學校、各會社、各銀行、各商店、各工場、各家庭の職域奉公團體を網羅した大規模の提燈行列を擧行することになつた、なほ當日は羅東街の一般家庭は勿論、各官廳、各學校、各會社、各銀行、各商店、各工場、各家庭は國旗を掲揚して大詔奉戴の意を表することになつた

【嘉義發電話】嘉義市の第二回大詔奉戴日は旅團の八日午後八時より開催、第三國大使館は勿論、各官廳、各學校、各會社、各銀行、各商店、各工場、各家庭は國旗を掲揚して大詔奉戴の意を表することになつた

午後八時を期して一齊に國旗を掲揚されると共に全員起立して宮城遙拜、國歌齊唱、宣戰の大詔奉讀、「海ゆかば」齊唱、「萬歲三唱」を行ひ、次で「大東亞戰爭勃發の夕べ」を演奏、解散することになつた、なほ當日は旅團の一般家庭は勿論、各官廳、各學校、各會社、各銀行、各商店、各工場、各家庭は國旗を掲揚して大詔奉戴の意を表することになつた

午後八時を期して一齊に國旗を掲揚されると共に全員起立して宮城遙拜、國歌齊唱、宣戰の大詔奉讀、「海ゆかば」齊唱、「萬歲三唱」を行ひ、次で「大東亞戰爭勃發の夕べ」を演奏、解散することになつた、なほ當日は旅團の一般家庭は勿論、各官廳、各學校、各會社、各銀行、各商店、各工場、各家庭は國旗を掲揚して大詔奉戴の意を表することになつた

高雄

羅東

嘉義

豫想八千を突破

屏東市一舉一千九百志願

【屏東發電話】屏東市における陸軍兵志願者は、豫想數に對し、非常な好成績で、既に八日の目標日に於ては、既に